

〔別 紙〕

様式 1

事業報告書

(自 令和4年9月1日 至 令和5年8月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 菊一会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人

☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 埼玉県鶴ヶ島市大字脚折1440番地2

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成17年9月5日

(4) 設立登記年月日 平成17年9月5日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	石 井 俊 昭	鶴ヶ島池ノ台病院管理者
理 事	堀 江 利 武	
同	石 井 麻 紀 子	
同	石 井 悠 佳 里	
同	石 井 彩 也 香	
監 事	五 十 嵐 京	

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	鶴ヶ島池ノ台病院	埼玉県鶴ヶ島市大字脚折144 0番地2	一般病床 0床 療養病床 90床 [医療保険 90床] [介護保険 〇〇〇床]

- 注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。
3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
サービス付き高齢者向け住宅 「ハイリット池ノ台」	埼玉県鶴ヶ島市大字脚折144 1番地1・1441番地9	
訪問介護事業「かがやき」	埼玉県鶴ヶ島市大字脚折144 1番地2	
第1号訪問事業「かがやき」	埼玉県鶴ヶ島市大字脚折144 1番地2	
居宅介護支援事業「きぼう」	埼玉県鶴ヶ島市大字脚折144 1番地2	

- 注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年10月28日 令和3年度決算の決定

令和5年1月6日 理事、重任の承認

令和5年8月25日 令和5年度の事業計画及び収支予算の決定

様式 3-1

法人名 医療法人 菊一会

所在地 埼玉県鶴ヶ島市大字脚折1440番地2

貸 借 対 照 表

(令和5年8月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	221,321	I 流 動 負 債	89,763
現金及び預金	82,590	支払手形	×××
事業未収金	111,273	買掛金	4,504
有価証券	10,000	短期借入金	6,660
たな卸資産	3,334	未払金	61,647
前渡金	×××	医療未払金	2,505
前払費用	3,163	未払法人税等	43
その他の流動資産	10,961	未払消費税等	×××
II 固 定 資 産	1,233,706	前受金	×××
1 有形固定資産	1,182,302	預り金	10,250
建物	659,699	入院預り金	4,154
建物附属設備	208,069	〇〇引当金	×××
構築物	15,222	その他の流動負債	×××
医療用器械備品	2,978	II 固 定 負 債	968,516
その他の器械備品	10,664	医療機関債	×××
車両及び船舶	511	長期借入金	966,798
土地	285,159	繰延税金負債	×××
建設仮勘定	×××	〇〇引当金	×××
その他の有形固定資産	×××	その他の固定負債	1,718
2 無形固定資産	2,054	負債合計	1,058,279
借地権	×××	純資産の部	
ソフトウェア	×××	科 目	金 額
その他の無形固定資産	2,054	I 出 資 金	80,987
3 その他の資産	49,350	II 積 立 金	×××
有価証券	×××	代替基金	×××
長期貸付金	×××	〇〇積立金	×××
保有医療機関債	×××	繰越利益積立金	315,761
その他長期貸付金	×××	III 評価・換算差額等	×××
役員等長期貸付金	×××	その他有価証券評価差額金	×××
長期前払費用	×××	繰延ヘッジ損益	×××
繰延税金資産	×××	純資産合計	396,748
その他の固定資産	49,350	負債・純資産合計	1,455,027
資産合計	1,455,027		

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

3. 経過措置医療法人は、純資産の部の基金の科目の代わりに出資金とするとともに、代替基金の科目を

様式 4 - 1

法人名 医療法人 菊一会

所在地 埼玉県鶴ヶ島市大字脚折1440番地2

損 益 計 算 書
(自 令和4年9月1日 至 令和5年8月31日)

(単位：千円)

科 目	金	額
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		855,457
2 事業費用		
(1) 事業費	869,056	
(2) 本部費	×××	869,056
本来業務事業損失		13,599
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		×××
2 事業費用		×××
附帯業務事業利益		×××
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		×××
2 事業費用		×××
収益業務事業利益		×××
事業損失		13,599
II 事業外収益		
受取利息	1	
その他の事業外収益	45,474	45,475
III 事業外費用		
支払利息	7,903	
その他の事業外費用	24,483	32,386
経常損失		510
IV 特別利益		
固定資産売却益	×××	
その他の特別利益	×××	×××
V 特別損失		
固定資産売却損	×××	
その他の特別損失	×××	×××
税引前当期純損失		510
法人税・住民税及び事業税	×××	
法人税等調整額	×××	×××
当期純損失		510

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 2

法人名 医療法人 菊一会
所在地 埼玉県鶴ヶ島市大字脚折1440番地2

財 産 目 録
(令和 5 年 8 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	1,455,027 千円
2. 負 債 額	1,058,279 千円
3. 純 資 産 額	396,748 千円

(内 訳) (単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	221,321
B 固 定 資 産	1,233,706
C 資 産 合 計 (A + B)	1,455,027
D 負 債 合 計	1,058,279
E 純 資 産 (C - D)	396,748

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人 第一会
所在地 埼玉県鶴ヶ島市大字脚折1440番地2

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
該当なし									

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)			
役員		医師	当法人の 不動産の賃貸	賃借料の支払い	26,100	未払金	2	1	7	5
(取引条件及び取引 条件の決定方針等)										

様式 6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 菊一会
理事長 石井俊昭 殿

私は、医療法人菊一会の令和4会計年度（令和4年9月1日から令和5年8月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書及び関係事業者との取引の状況に関する報告書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年10月31日
医療法人 菊一会
監事 五十嵐 京